

わかやすいし尿処理のしくみ

1

ウンチとおしっこは「バキューム車」で家や会社の「べんそう」から集められて来ます

2

集められたウンチとおしっこは衛生センターの大きな槽に貯められます。

3

ウンチやおしっこと一緒に入ってきたゴミを取り除いて砕き、どろどろの水のようになります。ウンチの中には食べ物の残りかすや腸内で増えた大腸菌群、腸内から剥がれた体の細胞などが含まれています。

4

ポンプで「バチルス菌や微生物」の住んでいる水槽に流し込みます。

「菌や微生物」を上手く働かせるために空気を調節しながら吹き込みます。

6

大きな池に食事の終わった「バチルス菌や微生物」を流し込むと重くて底の方に沈んでしまいます。

バチルス菌の仲間には納豆菌などの食べられる菌もあります。身の回りの多くの場所にいる菌で、中には人間にとって、とても役に立つ菌もあります

上水にはウンチもおしっこも残っていません。

7

きれいになった水は天竜川に流されます。

5

どろどろのウンチとおしっこは「バチルス菌や微生物」に食べられてなくなってしまいます。かわりにウンチとおしっこを食べた「バチルス菌や微生物」はどんどん増えていきます。バチルス菌は食べ物の残りかすなどの大きな塊を分解します。微生物は主に細菌を食べます。

沈んだ「バチルス菌や微生物」は最初の場所に戻されます。

「べんそう」のせつめい
「べんそう」は、トイレの便器とつながっているウンチやおしっこを貯めておくための大きなタンクです。土の中に埋められているためフタしか見えません。



あまった「バチルス菌や微生物」は肥料になります。